

平成 22 年度再商品化実施委託単価について

財団法人日本容器包装リサイクル協会

「再商品化実施委託単価」算出の計算式

$$\text{再商品化実施委託単価} = \frac{\text{市町村からの引取り見込み量} \times \text{再商品化事業者見込み委託単価} + \text{協会経費}}{\text{特定事業者等からの再商品化委託申込み見込み量}}$$

<平成 22 年度再商品化実施委託単価の算出根拠>

		市町村からの引取り見込み量 (t)	再商品化事業者見込み委託単価 (円/t)	協会経費 (千円)	再商品化総費用 (千円) (×) +	特定事業者等からの再商品化実施委託申込み見込み量 (t)	平成 22 年度再商品化実施委託単価 ÷ (円/t)
ガラスびん	無色	104,000	4,900	94,344	603,944	161,000	3,800
	茶色	123,000	5,400	93,863	758,063	143,000	5,300
	その他色	115,000	8,700	93,863	1,094,363	115,000	9,500
P E T ボトル		42,000	20,000	214,750	1,054,750	252,000	4,200
紙製容器包装		32,000	5,000	430,420	590,420	36,800	16,000
プラスチック製容器包装		707,780	67,471	1,729,000	47,642,000	896,800	53,200

注 1) 上表の引取り見込量及び再商品化事業者見込み委託単価は、協会が再商品化事業者へ委託料を支払う逆有償分が対象です。協会は有償分を含めて再商品化を実施し、別に有償分に係る収入が見込まれますが、当該収入は市町村に拠出されます。

注 2) 端数調整のため、必ずしも (×) + が と等しくならないケースがあります。また、再商品化実施委託単価は端数調整しております。

(参考) 平成 21 年度再商品化実施委託単価について

<平成 21 年度再商品化実施委託単価の算出根拠>

		市町村からの引取り見込み量 (t)	再商品化事業者見込み委託単価 (円/t)	協会経費 (千円)	再商品化総費用 (千円) (×) +	特定事業者等からの再商品化実施委託申込み見込み量 (t)	平成 21 年度再商品化実施委託単価 ÷ (円/t)
ガラスびん	無色	103,000	5,000	94,466	609,466	148,000	4,100
	茶色	122,000	5,500	94,206	765,206	138,000	5,500
	その他色	115,000	8,400	94,206	1,060,206	115,000	9,200
P E T ボトル		2,580	55,000	363,204	505,104	290,000	1,700
紙製容器包装		30,000	1,387	420,597	462,207	34,700	13,300
プラスチック製容器包装		717,060	77,900	862,000	55,317,000	843,100	65,700

注 1) P E T ボトルについて

上表の引取り見込量及び再商品化事業者見込み委託単価は、協会が再商品化事業者へ委託料を支払う逆有償分が対象です。協会は有償分を含めて再商品化を実施し、別に有償分に係る収入が見込まれますが、当該収入は市町村に拠出されます。

注 2) 端数調整のため、必ずしも (×) + が と等しくならないケースがあります。また、再商品化実施委託単価は端数調整しております。